

ナンバリング	B⑥02	科目名	卒業演習 「遊びと保育者のかかわりについて考えるⅡ」		担当教員	泉 澤 文 子	
ディプロマポリシーとの関連性	①・②・③・④		担当形態	単独			
テキスト	資料を適宜用意します。			単位数 授業形態	2単位 演習	開講時期	後期
講義概要 ■到達目標 <ul style="list-style-type: none"> 自分の課題について問いつづけ、検討することができる。 保育環境（物的環境・人的環境）について、理解し説明できる。 遊びを理解し、保育者として遊びにかかわっていくことができる。 遊びを通しての子どもの姿や保育者として遊びへのかかわりを記録し、それを自分なりに「振り返る」ことができる。 ■授業の概要 <p>遊びと遊びに対する保育者のかかわりについて考えていきます。前期「専門総合演習」での学びを受けて、保育現場の見学や保育参加等を通して、遊びの環境をつくったり子どもの遊びを理解したり、保育者としてのかかわりを深めていきます。最終的には、自分の解決すべき課題について卒業レポートにまとめます。</p> <p>受講者同士の話し合いを重視します。積極的に取り組む姿勢をもつことを望みます。</p> ■授業計画 <p>第1回 フィールドワークへ向けて／学びの計画づくり 第2回 フィールドワーク① 第3回 フィールドワーク振り返り 第4回 フィールドワーク② 第5回 フィールドワーク振り返り 第6回 フィールドワーク③ 第7回 フィールドワーク振り返り 第8回 フィールドワーク④ 第9回 フィールドワーク振り返り 第10回 フィールドワーク⑤ 第11回 フィールドワーク振り返り 第12回 フィールドワーク⑥ 第13回 フィールドワーク振り返り 第14回 レポート発表・まとめ 第15回 学びの成果発表会</p> ■準備学習 <ul style="list-style-type: none"> 授業に際し、指定された資料を読み、考えをまとめてくること。 フィールドに出た際に、保育環境や子どもの遊びへのかかわりのエピソードをまとめてくること。 授業後に、その日の学びを整理すること。 ■評価方法 <ul style="list-style-type: none"> フィールドワークの状況 — 20% 授業内での話し合いでの発言内容・授業内のレポート — 40% 卒業レポート — 40% 							
参考文献	「遊びを中心とした保育」萌文書林 「子どもも保育者も笑顔になる！ 遊び保育のための実践ワーク」萌文書林 「遊び保育の実践」ななみ書房 「保育援助論」萌文書林			特記事項	フィールドワークにかかる費用等は個人負担となります。 【課題等へのフィードバック方法】 レポート等にはコメントを書き加え返却します。		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修			幼保			
実務経験のある教員等による授業内容							